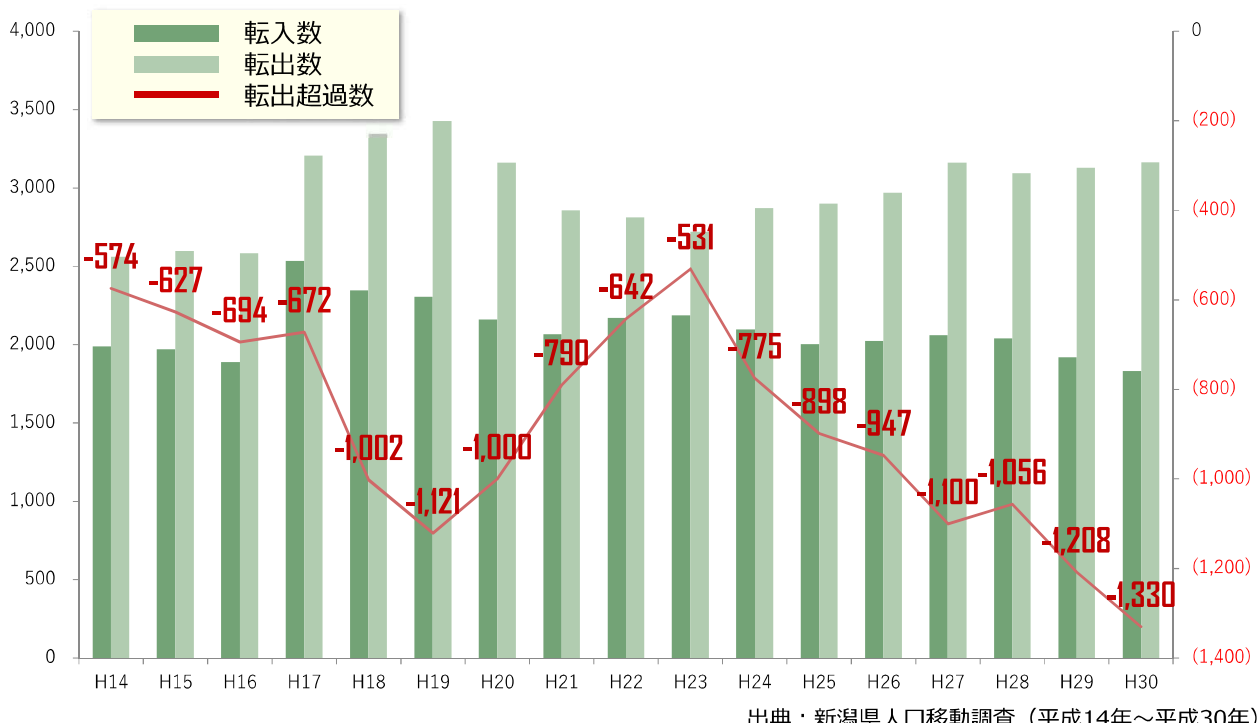




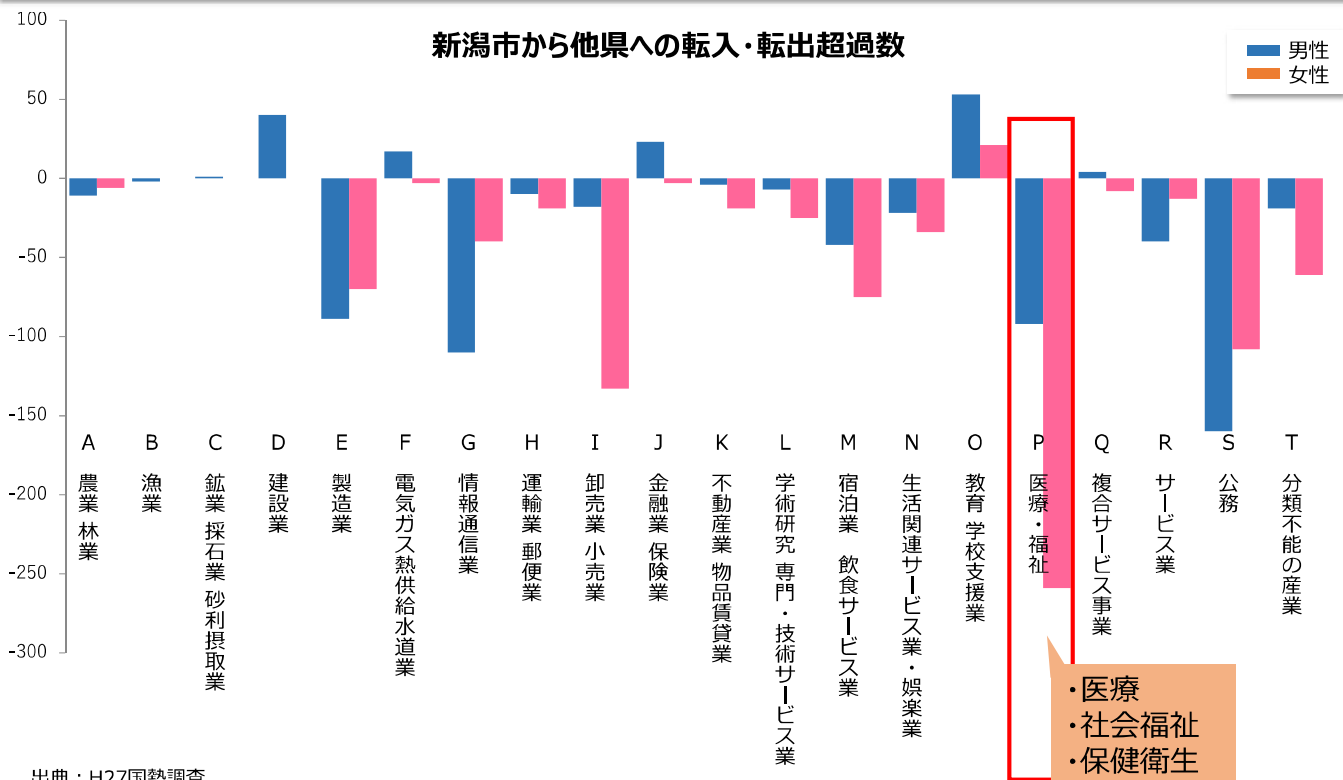
東京への転出超過

○ 15年以上前から、毎年多くの人が東京都へ転出している
⇒ 東京には新潟市出身者が多い



産業別転出超過数

○ 20～24歳の女性の転出超過数が特に多い産業は「医療・福祉」



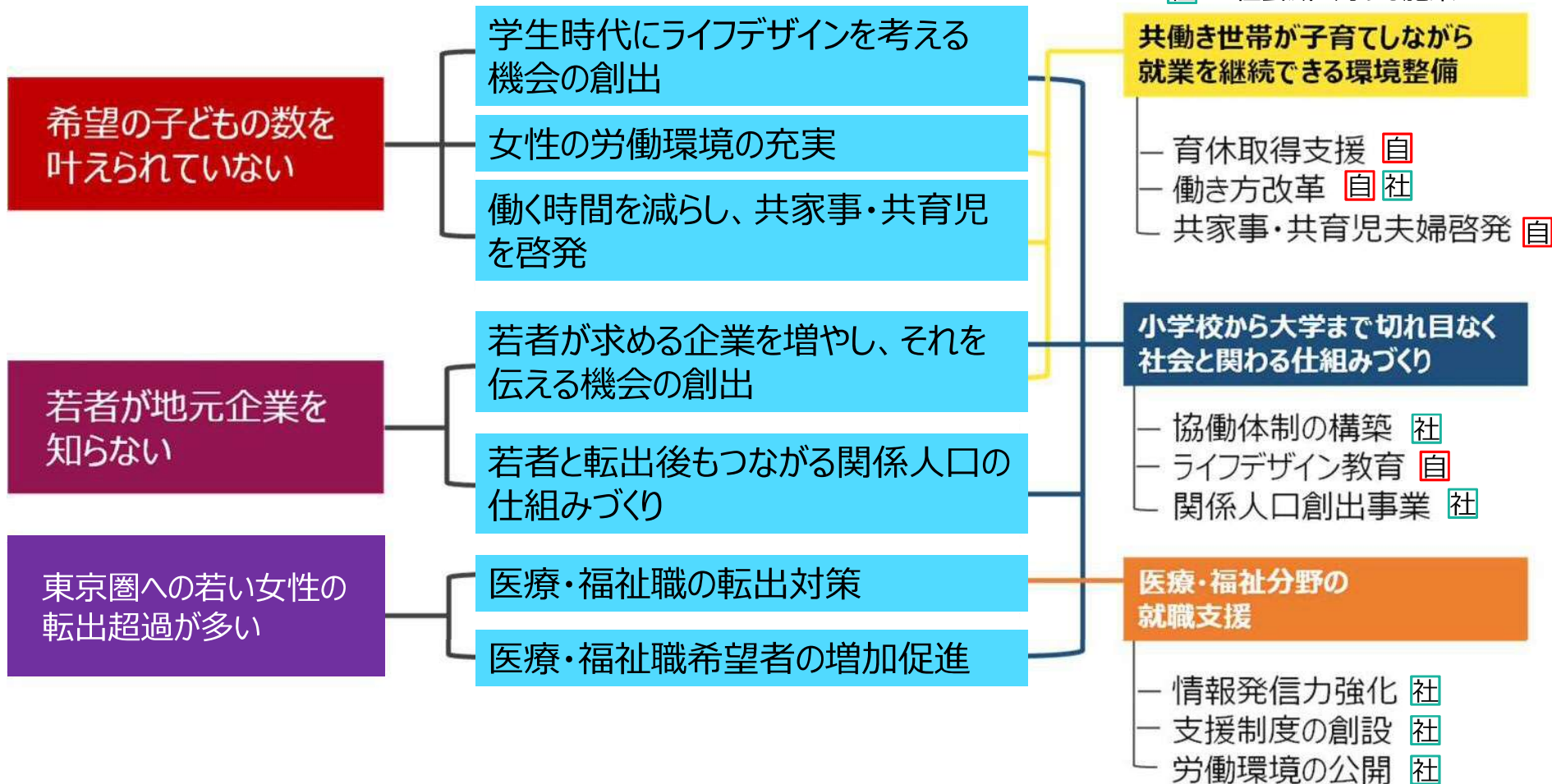
必要な対策を踏まえた今後の方向性

問題

必要な対策

施策の方向性

自：自然減に対する施策
社：社会減に対する施策



人口減少は、様々な要因が絡み合っているため、少子化対策だけでなく、社会減対策も行うべく行政だけでなく「産官学金労言士」あらゆるプレイヤーと取り組んでいく必要がある

調査項目一覧

資料4-2

①アンケート調査

カテゴリ	学生	
基本情報	性別	問1
	在籍している養成校	問2
	専攻職種	問3
	出身地	問4
就職全般	就職を希望する事業所種別	問5
	卒業後の居住希望先	問6
	卒業後の居住希望先を選んだ理由	問6-1
	何が実現すれば、新潟市に残ってもよいか	問6-2
	いずれは新潟市に戻りたいか	問6-3
	新潟市に戻ってきたいと思う理由は何か	問6-4
	新潟市に戻りたくない理由は何か	問6-5
	就職を決める際に重視すること	問7
在宅医療	在宅医療の認知度	問8
	在宅医療の仕事への興味の有無	問9
	将来的な意向も含めた就職先としての検討	問10
	就職先としての選択するために必要だと考えること	問11
要望・意見	就職支援に対する新潟市へのご意見・ご要望（自由記載）	問12

カテゴリ	養成校	
基本情報	学生の出身地内訳	問1
就職全般	求人件数（事業所所在地毎施設別）	問2
	就職状況（事業所所在地毎施設別）	問3
	実習受入先（事業所所在地毎施設別）	問4
	学生が就職を決める際重視していること	問5
	学生が在宅医療を就職先として選択するための必要だと考えること	問6
要望・意見	学生の就職支援に対する新潟市へのご意見・ご要望（自由記載）	問7

カテゴリ	事業所	
基本情報	事業所種別	問1
就職全般	看護師、PT、ST、OTの過不足状況	問2
	人材不足に対する求人の有無	問2-1
	採用しても良いと思う人材の勤務経験年数	問2-2
	人員不足だが求人を出していない理由	問2-3
	新卒採用の実施状況（予定、検討も含む）	問3
	新卒採用（予定、検討も含む）している職種	問3-1
	新卒採用している理由	問3-2
	新卒採用していない理由	問3-3
	新卒採用しやすくなるサポート体制について	問4
	実習受入の有無	問5-1
	実習受入を行っていない理由	問5
要望・意見	人材確保に対する新潟市へのご意見・ご要望（自由記載）	問6

②グループインタビュー調査（学生のみ）

カテゴリ	学生
自己実現	就職後、どのような職種につきたいと思っているか、なぜそう思うか
	就職後、楽しみにしていること、期待していることはあるか、ある場合何か
	就職にあたり不安はあるか、不安とはなにか（スキル、環境、金銭面、生活、ライフスタイルなど）
職場の環境 やりがい	新潟市の医療施設、現場に対するイメージはどのようなものか、なぜそう思うのか
	首都圏の医療施設、現場に対するイメージはどのようなものか、なぜそう思うのか
	新潟市で働くことに関するイメージはどのようなものか、なぜそう思うのか
	首都圏で働くことに関するイメージはどのようなものか、なぜそう思うのか
	「在宅医療」について、知っているか、どのようなイメージがあるか、自分が携わるイメージがわか
	就職に関する情報収集を何から行っているか
暮らす地域	卒業後、どこに住みたいか、どうしてそこに住みたいか
	新潟市に住むことを想定した際のメリット・デメリット
	新潟市で働くことを想定した場合、どのようなことがあれば後押しになるか
将来	首都圏に就職後、新潟市にUターン、Iターンすることを考えているか
	Uターン、Iターンを考えるタイミングはいつか

事業所向けアンケート集計速報

1. 調査目的

- ・医療・福祉職を目指す学生が就職のタイミングで市外転出している現状を踏まえ、地域医療に従事する人材確保および本市への定着を図る施策を検討するため、「医療・福祉職 就職状況にかかる調査」を実施
- ・事業所調査対象は市内の訪問看護ステーション（76事業所）、介護老人保健施設（39事業所）、介護老人福祉施設（84事業所）の合計199事業所

2. 調査期間

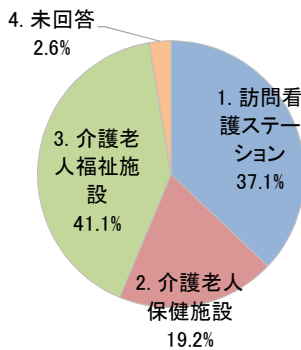
令和3年2月19日（金）～令和3年2月26日（金）

3. 回収率

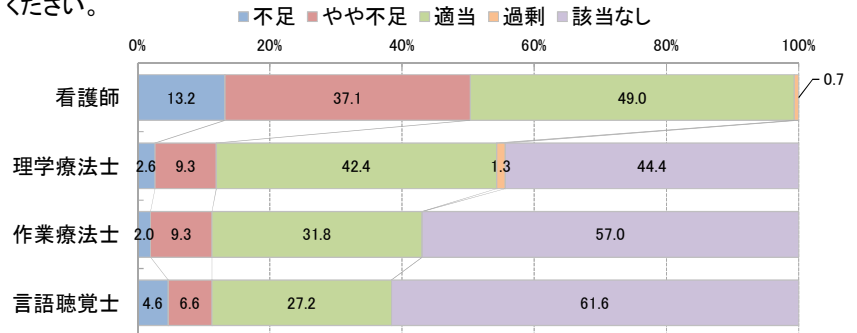
75.9%（151事業所）

4. 集計結果（一部抜粋）

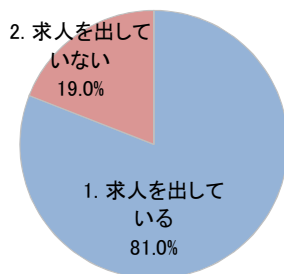
問1 事業所種別をお聞かせください。
(n=151)



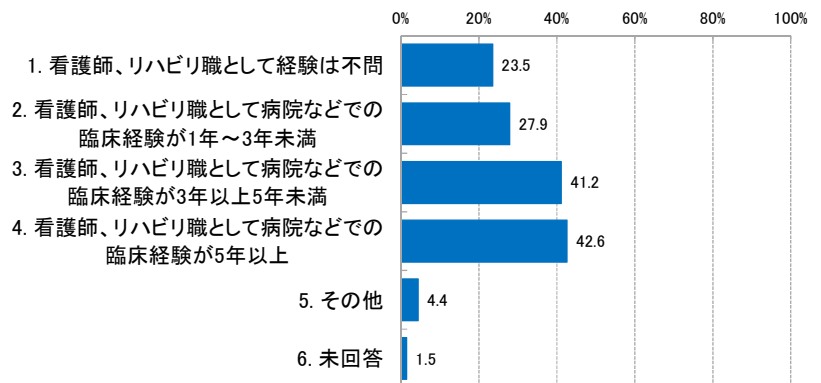
問2 事業所の看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の過不足の状況についてお聞かせください。該当する項目を選んでください。



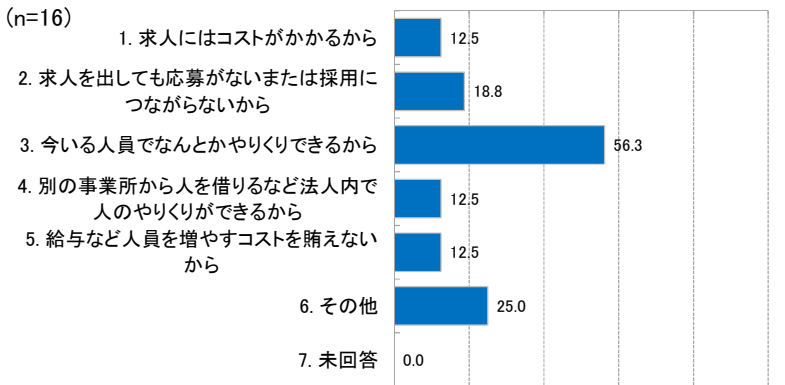
問2-1 問2で1つでも「人員不足」または「やや人員不足」と回答された事業所にお聞きます。人員不足に対する求人の有無について教えてください。
(n=84)



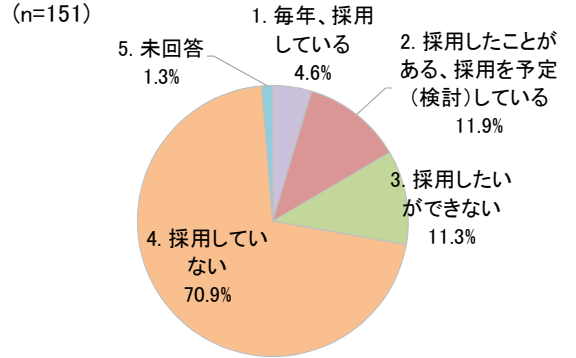
問2-2 問2-1で「求人を出している」と回答された事業所にお聞きます。採用しても良いと思う人材の勤務経験について、あてはまるものをすべて選んでください。
(n=68)



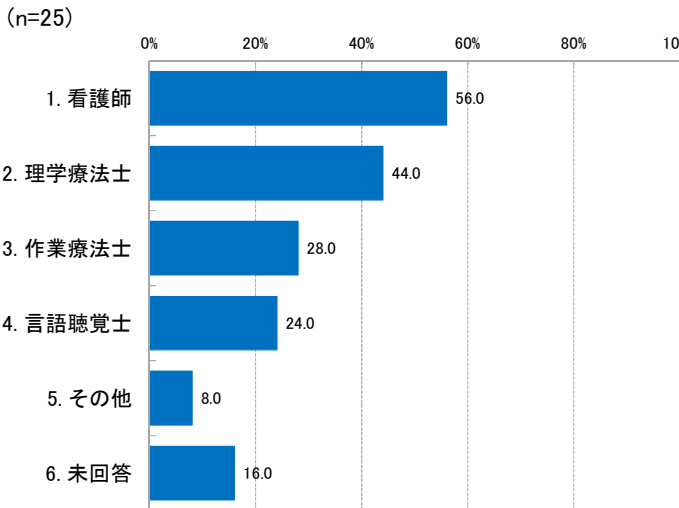
問2-3 問2-1で「求人を出していない」と回答された事業所にお聞きします。求人を出していない理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



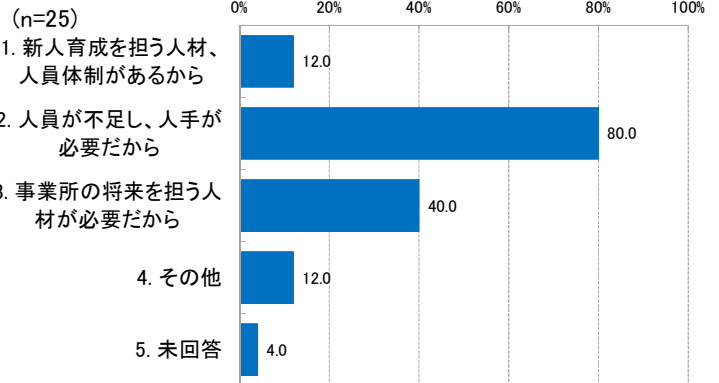
問3 平成30年度～令和3年度(採用予定を含む)までの新卒看護師、新卒リハビリ職の採用についてお聞かせください。※ 新卒とは養成校を卒業後1年以内とします。



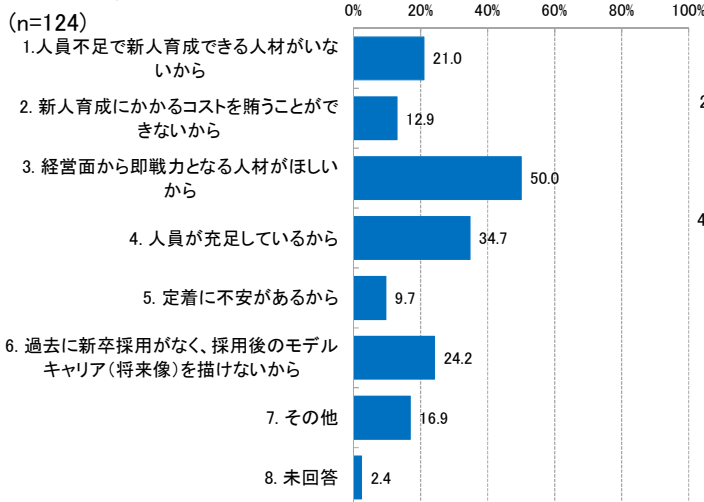
問3-1 新卒採用または新卒採用を予定(検討)している職種をすべて選んでください。



問3-2 「1. 毎年、新卒採用している」または「2. 新卒採用したことがある、新卒採用を予定(検討)している」その理由としてあてはまるものをすべて選んでください。



問3-3 「3. 新卒採用したいができない」または「4. 新卒採用していない」その理由としてあてはまるものをすべて選んでください。



問4 どのようなサポート体制があれば、新卒採用がしやすくなると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

